

器具を正しく安全にご使用いただくために大事なこと

1. 新品の器具を初めて使用する前に行う作業 ～器具に付着している工業用油を除去する～

作業方法は裏面をご確認ください

新品の器具は、保護を目的に少量の工業用油がついた状態で出荷されています。

この油は、通常の洗浄作業では除去できません。そのため新品の器具を初めて使用する際には **油抜き作業** をする必要があります。(滅菌しない場合、油抜き作業は不要です)

※油抜き作業を行わず、油が残留した状態で高圧蒸気滅菌を行うと器具が変色し劣化します。(熱変性の発生)
熱変性は、器具の寿命を著しく縮め、破損の危険が生じます。

2. 器具の日常メンテナンス ～器具の状態を把握し適切なメンテナンスを行う～

器具に使用されているステンレス鋼は、耐食性に優れていますが、様々な条件により劣化が進みます。

ステンレス鋼は、錆にくい金属ですが状態によって錆が発生します。 錆の発生が器具の劣化に繋がるため注意が必要です。

器具を安全にご使用いただくために下記の点に注意して、洗浄・消毒・滅菌を行ってください。

- アルカリ性または酸性の強い薬品や洗浄剤等は、ステンレス鋼の表面を傷つけ錆の原因につながります。
薬品や洗浄剤等は中性のものを使用することをおすすめします。
- 器具は湿気を嫌います。使用後は直ちに洗浄し十分に乾燥させてください。
- 一つの器具から発生した錆が他の器具に移ります。
もらい錆を防ぐため、錆びた器具は専用の洗浄剤等を使用し直ちに錆の除去を行ってください。
- 器具の可動部の動きを滑らかにするには医療用水溶性潤滑油の使用が必須です。
この潤滑油には防錆効果も期待できます。洗浄後、毎回注油してください。

器具の安全性を保つために、器具の動作確認を含むメンテナンスは使用前後に必ず行ってください。

(日常の洗浄・消毒・滅菌については下記ガイドライン等をご確認ください)

- 参考
- ・厚生労働省HP
 - ・医療現場における滅菌保証のガイドライン2021 (2021年)
 - ・医療現場における滅菌保証のための施設評価ツールVer.1.1
 - ・洗浄評価判定ガイドライン (2012年)
 - ・鋼製小物の洗浄ガイドライン2004 (2004年)
 - ・器械の再生処理 器械の性能を維持する再生処理 第10版

※この資料は、鋼製手術器械を初めて扱う方向けの資料になります。

